

平成 27 年 度

事 業 計 画

大阪シティバス株式会社

I 経営方針

社名変更から2年目を迎え、平成27年度は当社にとって更に飛躍すべき年である。

民間バス事業者に比肩し得るバス事業者となり、市バス譲渡先にふさわしい会社となることを目指して、「安全性向上・接客サービス向上」、「経営基盤の強化」、「市バス民営化に向けた取り組み」の3本柱の改革を進める。

とりわけ今期は、バス事業の原点である「安全性向上・接客サービス向上」に力点を置き、当社に寄せられる、お客さまや市民の皆さまからの大きな期待に応えていく。

1. 安全性向上・接客サービス向上〔お客さま最優先の組織風土の構築〕

- (1) 更なる安全管理体制の充実（運輸安全マネジメントの継続的な推進）
- (2) 有責事故防止及び誤認運行防止対策の実施（班別活動の充実、指導体制の強化等）
- (3) 安全教育・接客教育の充実（外部講師による指導・添乗強化等）

2. 経営基盤の強化〔自立経営〕

- (1) 増収対策（受託路線増、新規路線開拓等）
- (2) コスト削減（身近な経費節減の継続、業務の外注化等）
- (3) 安定的な要員確保の取り組み
- (4) 誇りの持てる企業づくり（職場環境改善等）
- (5) 労使相互信頼による安定的な労使関係の構築

3. 市バス民営化に向けた取り組みの深度化

- (1) 民営化後の収支等の経営計画策定
- (2) 民営化の課題抽出とその解決策整理
- (3) 「民営化でバスは変わった」「バスを民営化して良かった」と思っただけのための施策検討

Ⅱ 運 行 計 画

1. 受託事業

(1) 自動車営業所管理業務

市バス住之江・鶴町・西島営業所にかかる管理の受託業務（市バス運行業務）

		27年度計画	26年度見込	増減
系統数 (期首)	住之江営業所	23	23	0
	鶴町営業所	14	13	1
	西島営業所	26	17	9
	計	63	53	10
車両数 (期首：両)	住之江営業所	73	72	1
	鶴町営業所	85	84	1
	西島営業所	81	60	21
	計	239	216	23
営業走行キロ (年間：km)	住之江営業所	2,164,876	2,123,013	41,863
	鶴町営業所	2,830,844	2,675,511	155,333
	西島営業所	2,392,094	1,982,913	409,181
	計	7,387,814	6,781,437	606,377

2. 自主事業

(1) IKEA鶴浜行バス運行事業【IKEA鶴浜⇄大正Express バス】

ア) 運行ルート及び運行回数

ドーム前千代崎 — 大正橋 — IKEA鶴浜

〔平日〕往路21回、復路23回 〔土日祝〕往路34回、復路37回

イ) 保有車両数

3両

ウ) 乗車人員計画 (単位：人)

27年度計画	26年度見込	増減
61,520	25,635	35,885

※平成26年11月1日から運行開始

(2) USJ行バス運行事業

ア) 運行ルート及び運行回数

堺駅西口 — 地下鉄住之江公園 — ホテルモスクエア国際交流センター — ATC前 — USJ

1往復

但し、土日祝及び3/20～4/7、4/29～5/5、7/20～8/31の間運行

イ) 保有車両数

3両

ウ) 乗車人員計画 (単位：人)

27年度計画	26年度見込	増減
8,670	7,595	1,075